

# 「経皮的冠動脈形成術を受けた患者さんの予後評価」に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

**研究期間：2019年11月12日～2027年12月31日**

〔研究課題〕 帝京大学医学部附属病院における虚血性心疾患に対する経皮的冠動脈形成術の臨床成績に関する後ろ向き検討

〔研究目的〕 現在、狭心症や心筋梗塞に対して経皮的冠動脈形成術は多く施行されるようになっていますが、治療後どういった患者さんでより良い・悪い経過になるかについての研究はこれまで日本ではあまりされておりません。本研究を当院で経皮的冠動脈形成術を受けた患者さんの情報を用いて行うことで日本の経皮的冠動脈形成術後のより良い診療、さらには今後の日本国民の福祉健康の増進に寄与することを目的としています。

〔研究意義〕 本研究の意義は、当院における経皮的冠動脈形成術を受けられる虚血性心疾患患者さんの予後を規定する要因を明らかにし、経皮的冠動脈形成術後により最適な治療・介入をどのように行うべきかを明らかにすることにあります。

〔対象・研究方法〕 西暦2015年1月1日から西暦2017年12月31日までの間に下記研究機関において虚血性心疾患に対し経皮的冠動脈形成術を受けた全ての患者さん。

〔研究機関名〕 帝京大学医学部附属病院

〔個人情報の取り扱い〕 本調査は、個人情報の取り扱いを含めその実施にあたっては帝京大学の倫理委員会の承認を得ております。また、データはID化され、統計的に処理しますので、調査の集計や学会発表等にあたっては個人が特定されることは絶対にありません。データの管理、保管は厳重に行い、研究終了後は、データおよび資料はすべて廃棄します。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

## 問 い 合 わ せ 先

研究責任者：帝京大学医学部 内科学講座(循環器) 教授 上妻謙

情報管理責任者：帝京大学医学部 内科学講座(循環器) 助教 日置紘文

住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL:03-3964-1211(代表) [内線:7325]